

(様式3)

事業所名 グループホーム トモ・ハウス

目標達成計画

作成日: 平成 27 年 4 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	入居者の情報や記録が分かりづらかったり、スタッフ間で情報が共有できないことがある。	入居者の必要な情報が見やすく、わかりやすい記録に心がけて帳票を整備する。また、スタッフ間で情報が共有できるようになる。	・記録に関する勉強会を実施する。 ・日々変化するケアの情報を理解して実践できる体制を作る。 ・個別ファイルを見やすく作成する。	12ヶ月
2	13	全職員が、認知症の専門職であることを自覚して日々のケアにあたり、統一された質の高いケアが提供できるようになる。	ホームの理念に沿うような入居者本位のケアが提供できる。	・職員ひとり一人に合わせた研修を受講していく。 ・リーダーのスキルアップに努める。 ・個別検討会議を多く開催する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。